



令和6年 4月24日(水)
(2024年)

No. 16126 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話] 03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆生成AIと法律問題シリーズ①

生成AIと産業財産権法上の問題…………… (1)

生成AIと法律問題シリーズ①

生成AIと産業財産権法上の問題

吉備国際大学(前大阪工大知的財産学部教授) 生駒 正文

知的財産管理技能士会 研修委員副委員長 南川 雅昭

大阪経済法科大学法学部講師(非常勤) 土井 典子

はじめに

AI(人工知能)が第4次産業革命の牽引役と評価されて久しいが、実際のところ自社での活用には縁遠いと考えていた業界も多かったところ、AI(人工知能)に簡単な指示(プロンプト)を与えることで文章や画像を容易に作成することが可能な、いわゆる生成AI(ジェネレーティブAI)の誕生により、あらゆる産業の多様な事業活動の場面での活用可能性

が現実味を帯びてきた。

ただし、活用際に様々な法律上のリスクも考えられるものの、こちらは容易にはわかりづらい。よって、本稿では産業財産権法(特許、実用新案、意匠、商標)における生成AIに関する法律的課題を、主にAIの開発・学習段階、生成段階、利用段階の階層に分類して整理し、留意すべき点を洗い出した。

SANKYO PATENT ATTORNEYS OFFICE

弁理士法人三協国際特許事務所

〒530-0005 大阪市北区中之島2丁目2番2号 大阪中之島ビル2階
TEL: 06-6233-1456(代表) FAX: 06-6233-1471(代表)
E-mail: sokei@sankyo-pat.gr.jp
URL: <https://www.sankyo-pat.gr.jp>

所長弁理士 小谷 昌 崇 (機械)

副所長 弁理士	行 武 孝	(電気・電子・機械)
副所長 弁理士	山 本 敦	(機械・電気・電子)
弁理士	西 谷 浩	(電気・電子)
弁理士	村 松 敏	(機械)
弁理士	平 田 晴	(電気・電子・機械)
弁理士	脇 坂 祐	(意匠・商標・不正競争)
弁理士	渡 邊 耕	(電気・電子・機械)
弁理士	福 成 勉	(機械)
弁理士	上 村 知	(意匠・商標・不正競争)
弁理士	中 村 洋	(機械)
弁理士	柿 原 祥	(化学・材料)
弁理士	土 田 幸	(機械・電気・電子)

副所長 弁理士	並 川 鉄 也	(意匠・商標・不正競争)
副所長 弁理士	佐 藤 興	(機械)
弁理士	宇 佐 美 綾	(化学・材料)
弁理士	櫻 井 智	(電気・電子)
弁理士	玉 串 幸	(機械)
弁理士	福 山 東	(化学・材料・機械)
弁理士	貴 答 信	(意匠・商標・不正競争)
弁理士	治 下 正	(化学・材料)
弁理士	出 井 康	(化学・材料・機械)
弁理士	杉 田 昌	(機械)
弁理士	高 尾 建	(電気・電子・機械)
弁理士	大久保 隆	(機械)